

## 競技注意事項

◎本競技会は2009年度(財)日本陸上競技連盟規則、並びに本大会要項によって実施する。

### 1 招集について

①招集所は100mスタート地点後方におく。

②招集完了時刻

【トラック競技】予選、準決勝および決勝(タイムレース)は下記による。決勝は競技開始15分前とする。

小学男子	100m	決勝(タイムレース)	1組 ~ 8組	5/23	10:40
			9組 ~ 16組		10:55
			17組 ~ 組		11:10
小学男子	80mH	決勝(タイムレース)	1組 ~ 3組	5/24	12:25
小学男子	4×100mR	決勝(タイムレース)	1組 ~ 2組	5/24	15:30
中学男子	100m	予選(タイムレース)	1組 ~ 8組	5/23	10:50
			9組 ~ 16組		11:05
			17組 ~ 24組		11:20
			25組 ~ 32組		11:35
			33組 ~ 40組		11:50
		41組 ~ 46組	12:05		
		準決勝	1組 ~ 4組		13:45
中学男子	3000m	決勝(タイムレース)	1組 ~ 2組	5/24	13:25
			3組 ~ 4組		13:50
			5組 ~ 6組		14:15
中学男子	110mH	予選(タイムレース)	1組 ~ 4組	5/24	9:35
中学男子	4×100mR	予選(タイムレース)	1組 ~ 4組	5/23	15:25
			5組 ~ 組		15:35
高校男子	100m	予選(タイムレース)	1組 ~ 8組	5/23	13:00
			9組 ~ 組		13:15
一般男子	100m	予選(タイムレース)	1組 ~ 2組	5/24	9:55
小学女子	100m	決勝(タイムレース)	1組 ~ 8組	5/24	10:05
			9組 ~ 組		10:20
小学女子	80mH	決勝(タイムレース)	1組 ~ 4組	5/24	12:10
小学女子	4×100mR	決勝(タイムレース)	1組 ~ 2組	5/24	15:20
中学女子	100m	予選(タイムレース)	1組 ~ 8組	5/23	9:10
			9組 ~ 16組		9:25
			17組 ~ 24組		9:40
			25組 ~ 32組		9:55

			33 組	~		組		10:10
		準決勝	1 組	~	4 組			13:30
中学女子	1500m	決勝(タイムレース)	1 組	~	2 組	5/23		14:00
			3 組	~	4 組			14:15
			5 組	~				14:30
中学女子	100mH	予選(タイムレース)	1 組	~	5 組	5/24		9:10
中学女子	4×100mR	予選(タイムレース)	1 組	~	4 組	5/23		14:55
			5 組	~				15:05
高校女子	100m	予選(タイムレース)	1 組	~	5 組	5/23		12:45

③上記時刻に遅れた場合は棄権したものとみなす。

④リレーのオーダー用紙

オーダー用紙は競技者係に用意してあるので、オーダーを記入し、**招集完了時刻60分前**までに競技者係（招集所）に提出する。

### 【フィールド競技】

競技開始30分前とする。

## 2 ナンバーカード

①ナンバーカードは主催者側で用意する。ナンバーカードは配布されたままの大きさと胸・背に四隅をしっかりと止める。（走高跳の選手はどちらか片方でよい）

\*ナンバーカードは番号順にそろえ、必ず受付に返却してください。

②トラック競技に参加する競技者は腰ナンバーカードをランニングパンツのやや後に付ける。リレー競技の場合はアンカーのみ付ける。その競技終了後フィニッシュ付近で直ちに返却する。

## 3 競技について

①スパイクシューズ

本競技場は全天候舗装のため、競技規則第143条③~⑥を適用する（競技用靴）。スパイクのピンは9mm以下を使用する。ただし走高跳は12mm以下を使用する。

②トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順はプログラムに示した順とする。

準決勝、決勝の走路順は本部において厳正に抽選し、掲示する。

③トラック競技の準決勝、決勝進出者（チーム）がタイムによる場合、同タイムのときには抽選で決定する。ただし同じ組の場合は順位を優先する。

④1500m以上と小学生のトラック競技はタイムレースとし、決勝レースは行わない。

⑤トラック競技で棄権者が多い場合、予選を行わないことがある。

⑥競技（練習）で使用する用器具は競技場備え付けのものに限る。

⑦小学生の100m、4×100mRはスターティングブロックを使用しない。

⑧小学生のスタートはクラウチングスタートでもスタンディングスタートでも、どちらでも構わない。スタートに関するルールについては全国大会に準ずる。

同一人が2回不正スタートした場合は失格とする。

ただし競技には参加させ記録は参考記録とする。

⑨競技者の安全のためフィニッシュラインを通過した後も自分のレーンに沿って走る。

- ⑩ 3000mは二段階スタートとする。  
 ⑪ 小学生の80mHは下記の規定で行う。

スタートから第1ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからフィニッシュ
13m	70cm	7m	9台	11m

- ⑫ リレーの編成メンバーについての新ルールは適用しない（第170条17）。  
 ⑬ リレーのスタート用マークは各チームで用意し、レース終了後必ず自チームではずす。  
 ⑭ 走高跳のバーの上げ方。

種別	練習	競	技
中学男子	1m25 1m30	1m35 1m40 1m45 1m50 1m55 1m60 1m65	以後3cmづつ
中学女子	1m05 1m10	1m15 1m20 1m25 1m30 1m35 1m40 1m45	以後3cmづつ
高校男子	1m40 1m45	1m50 1m55 1m60 1m65 1m70 1m75 1m80	以後3cmづつ
高校女子	1m10 1m15	1m20 1m25 1m30 1m35 1m40 1m45 1m50	以後3cmづつ

\* 走高跳で使用できるマークは1人2個まで。使用するテープは各自用意する。

- ⑮ 小学生の走幅跳は3回の試技で順位を決定する。  
 ⑯ 高校生の走幅跳、中学生の砲丸投は3回の試技の後、上位8名により3回の試技を行う  
 ⑰ 中学生の走幅跳は予選通過標準記録は下記の通りとする。予選通過標準記録に達した競技者が12名に満たなかった場合は記録上位者12名が決勝に進出するものとする。  
 中学男子=6m20 中学女子=5m00

## 4 練習について

練習は1日目、2日目とも9時15分までトラック全周を使用してよい。その後は競技役員の指示に従ってバックストレートを使用できる。フィールド競技の練習は競技開始前に各競技場所で競技役員の指示に従って行う。

### ハードル練習時間（2日目）

時間帯	場所	対象
8:30~9:15	ホームストレート	中学生
11:35~12:10	バックストレート	小学生
12:15~12:55	バックストレート	中学生

## 5 表彰について

各種目の1位~8位に賞状を授与する。

## 6 記録証について

記録証希望者には1部300円で発行する。希望者は本部庶務係まで申し出る。

## 7 その他

- ① 競技場に商品名のついた衣類やバッグを持ち込む場合、以下の規定を守る。  
 ベスト/レオタード・・・面積30cm<sup>2</sup>・文字の高さ4cm以内、ロゴの高さ5cm以内一ヶ所

Tシャツ、トレーニングウェア等

・・・面積40cm<sup>2</sup>・高さ4cm以内、ロゴ全体では高さ5cm以内一ヶ所

下半身の衣類・・・面積20cm<sup>2</sup>・高さ4cm以内（ロゴを含む）一ヶ所

バッグ・・・面積25cm<sup>2</sup>以内二ヶ所（同一のものでなければならない）

競技役員に指摘された場合はその指示に従う。

詳細は、(財)日本陸上競技連盟・陸上競技ルールブック「競技会における広告および展示物に関する規程」を参照のこと。

- ②主催者は、傷害・紛失・その他の事故やトラブルについては、応急処置を除き、一切の責任を負わない。
- ③各自で出したゴミは必ず各自で持ち帰る。
- ④更衣室は使用しない。
- ⑤その他不明な点は総務まで問い合わせる。

あらかじめ送付された（東陸ホームページに掲載された）競技時程、競技注意事項と若干異なる部分があります。本プログラムに記載されている競技時程、競技注意事項を確認の上競技に参加してください。